

平成 29 年第 1 回区づくり推進横浜市議員会議（南区）

平成 29 年 2 月 7 日（火）午前 11 時
南区役所 6 階 特別会議室

1 開会

2 座長あいさつ

3 区長あいさつ

4 議題

平成 29 年度 個性ある区づくり推進費 南区予算案について

5 その他

6 閉会

南区マスコットキャラクター
みなっち



区づくり推進横浜市会議員会議運営要領

制 定 平成 6年 5月25日

最近改正 平成25年 8月 9日

1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市会議員会議（以下「会議」という。）を置く。

2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

3 構 成

会議は、当該区選出の市議員をもって構成し、互選による座長を置く。

4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業（区内において局が行う事業及び区配事業を含む）に関して必要に応じ協議する。

5 説明員

区長及び区局関係職員とする。

6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

- (1) 個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (2) 個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、6月頃開催する。
- (3) 個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (4) 局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

7 事務等

- (1) 会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。
- (2) 議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。
- (3) 座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

附 則

この要領は、平成16年12月10日より施行する。

附 則

この要領は、平成25年 8月 9日より施行する。

平成29年度 個性ある区づくり推進費 南区予算案について

1 区分別総括表

(単位:千円)

区分	29年度予算	28年度予算	差引
自主企画事業費	101,786	97,846	3,940
一般管理費	601,847	593,851	7,996
合計	703,633	691,697	11,936

2 内 訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

分野	29年度予算	説明
重点分野の事業	68,777	
減災	14,521	みなみ減災推進事業<重>
健康	15,585	働き・子育て世代からの健康応援事業<重> 区民スポーツ支援事業<重> ほか2事業
賑わい	28,117	南区あったかいふるさとまつり事業<重> みなみ多文化共生推進事業<重> ほか4事業
こども	10,554	すこやか子育て支援事業<重> 青少年育成事業
地域の力	3,450	地域の力応援事業<重>
着実に取り組む事業	29,559	広聴広報相談事業 みなみチャレンジごみ減量事業 ほか4事業
計	101,786	20事業 (事業名の<重>は重点事業)

(2) 一般管理費

(単位:千円)

区分	29年度予算	説明
統合事務費	31,933	局が定めた一定の条件に基づいて執行する事務費
区庁舎・区民利用施設管理費	569,914	区庁舎・区民利用施設の管理運営に係る経費
区庁舎等	163,269	区庁舎・公用車等管理運営費
土木事務所	4,460	土木事務所管理運営費
公会堂	42,826	公会堂管理運営費
地区センター・スポーツ会館	158,195	地区センター(4館)・スポーツ会館管理運営費
青少年施設	7,820	こどもログハウス管理運営費
老人福祉センター	28,201	老人福祉センター(南寿荘)管理運営費
コミュニティハウス	88,677	コミュニティハウス(7館)管理運営費
スポーツセンター	38,000	スポーツセンター管理運営費
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ	29,594	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ管理運営費
その他施設(広場・遊び場)	1,372	子どもの遊び場遊具等安全点検委託料、子どもの遊び場等管理運営委託料、町のはらっぱ運営費等
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,500	
計	601,847	

<参考>

(単位:千円)

	29年度予算	28年度予算	差引
区局連携促進事業	20,691	3,192	17,499
緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築事業	898	-	898
大岡川鶴巻橋そば公衆トイレ建替え事業	7,000	-	7,000
庁舎移転に対応したバス乗継の環境整備等	7,400	-	4,192
外国籍等生徒に向けた放課後学習サポート事業	1,893	-	1,893
「多文化共生コミュニティづくり」のモデル実施	3,500	-	3,500
外国籍・外国につながる児童生徒に向けた学習支援事業	0	3,192	▲3,192
南区元気な地域づくり推進事業	4,179	4,192	▲13
みなみ・地域づくり大学校	1,420	1,420	0
区環境未来都市推進事業	1,000	-	1,000
大規模団地の活性化支援	1,000	-	1,000

平成29年度 南区個性ある区づくり推進費自主企画事業の重点

平成29年度南区個性ある区づくり推進費自主企画事業費の予算案として、平成28年度に引き続き「減災」「健康」「賑わい」「こども」の4つを重点に、「地域の力」を改めて取組の核と位置づけて事業を進めます。

取組にあたっては、部・課を超えた「横のつながり」による区役所の更なる一体化を進め、効率的・効果的に事業を実施し、地域の皆様と「共感と信頼」を育みながら、「あったかい」と感じられる南区をつくりまします。

重点分野1 減災

大震災で大きな被害が想定される南区では、被害軽減に向けて、区民一人ひとりの自助対策や町の防災組織等の共助力量の支援を通じて、地域防災力の強化に取り組まします。

- 【重点事業】 みなみ減災推進事業
- 【再掲】 すこやか子育て支援事業

重点分野2 健康

幼少期からの食育の推進、働き世代からの生活習慣病予防や運動習慣の定着、介護予防など、ライフステージにあわせた取組を進め、健康寿命の延伸に取り組まします。

- 【重点事業】 働き・子育て世代からの健康応援事業
認知症早期対応・見守り支援事業
- 【重点事業】 区民スポーツ支援事業
いきいきシニア健康応援事業
- 【再掲】 みなみのみらい計画推進事業

重点分野3 賑わい

下町情緒あふれる商店街、南区4大まつり、歴史ある神社仏閣、大岡川プロムナードや桜の名所など魅力ある資源を活かし、市内外からの誘客に取り組まします。また、多文化共生のまちづくりを推進まします。

- 【重点事業】 南区あったかいふるさとまつり事業
魅力発信・賑わいづくり事業
みなみ商店街いきいき事業事業
区民文化活動支援事業
- 【重点事業】 みなみ多文化共生推進事業
- 【重点事業】 みなみのみらい計画推進事業

重点分野4 こども

こどもを地域と共に見守ることや、多様な情報を発信することなどによる子育て支援や孤立防止、青少年の健全育成を進めます。また、外国籍等の児童・養育者を支援まします。

- 【重点事業】 すこやか子育て支援事業事業
青少年育成事業
- 【再掲】 みなみ減災推進事業
- 【再掲】 みなみのみらい計画推進事業
- 【再掲】 みなみ多文化共生推進事業
- 【再掲】 区民スポーツ支援事業

「地域の力」

地域の実情に応じて地域活動を支援することで、地域の力を応援し、地域の皆さまと一緒に地域の活性化に取り組まします。

『「地域の力」応援事業』=地域の力を応援するための基礎となる事業

地区別情報収集・提供事業

地域連携情報発信事業

地域支援を学ぼう研修

「地域の力」関連事業（再掲）

みなみのみらい計画推進事業

みなみ多文化共生推進事業

みなみ商店街いきいき事業

地域住民との連絡調整事業

着実に取り組む事業

区庁舎環境整備事業

広聴広報相談事業

みなみチャレンジごみ減量事業

地域住民との連絡調整事業

地域で守ろう私の安心安全事業

食とくらしの衛生支援事業

平成29年度南区個性ある区づくり推進費自主企画事業費（案）

1 減災

1 みなみ減災推進事業 <重点> 1,452万1千円 <平成28年度 711万円>
総務課 福祉保健課 高齢・障害支援課

災害時、自らの身を守るための「自助」意識向上のための防災啓発事業、「共助」の取組である災害時要援護者支援事業、そして災害対応力の向上のための「公助」の取組である区災害対策本部及び災害医療体制の強化に取り組みます。

【自助】

(1) 防災啓発事業 292万1千円 <74万9千円>

- ・区民の自助意識向上のため、防災に関するフェア・講習会を実施します。
- ・自治会・町内会等の防災・共助意識向上のため「ご近助講座」を開催します。
- ・防災・共助活動の担い手であることの意識付けのため「中学生講座」を開催します。
- ・外国語防災マップを作成します。(～6月) **新規**
言語・・・三か国語(英・中・韓)
部数・・・1,000部×三か国語=3,000部

(2) 南区家具転倒防止器具補助事業、ガラス飛散防止フィルム設置補助事業 45万4千円 <48万円>

- ・家具転倒防止器具、ガラス飛散防止フィルムの設置の一部を助成します。(9～2月)
ア 家具・・・件数：40件<30件>
補助対象額：8,000円<前年同>
補助率：重点対策地域 10分の9<4分の3> 一般地域 2分の1 <前年同>
- イ ガラス・・・件数：15件<30件>
補助対象額：15,000円<前年同>
補助率：重点対策地域 3分の2<4分の3> 一般地域 3分の2 <前年同>

※ <>は前年度の数値

【共助】

(3) 災害時要援護者取組支援事業 361万8千円 <113万円>

- ・地域の災害時要援護者支援の取組を一層促すため、区保有の要援護者名簿を提供します。
- ・要援護者名簿の作成・更新の取組を進める自治会・町内会の支援者等に対して、インセンティブとなる物品の支給等を行います。 **新規**
インセンティブ(80自治会想定)：事務用品等消耗品、要援護者用ホイッスル、感謝状

(4) 災害時要援護者移送支援事業 260万円 <250万円>

- ・災害時等に、要援護者を地域防災拠点等に移送するために必要な移送支援用具(レスキューボード)を自治会・町内会等に配備します。
対象：自治会・町内会等(28年度は地域防災拠点、地域ケアプラザ等区内施設に配備)
台数：200台 <125台>

【公助】

(5) 災害対策本部運営強化事業 234万6千円 <54万7千円>

- ・土砂災害時に開設する避難所の環境改善のため、備品等を充実させます。(～6月) **新規**
備品：情報収集用タブレットPC、寝袋、マット、備蓄食料等
- ・土砂災害時に迅速な広報・注意喚起及び連絡体制の確保ができるよう、即時避難勧告対象世帯向け「音声情報システム」等の適切な通信環境を維持します。

(6) 地域防災拠点運営強化事業 217万8千円 <102万8千円>

- ・地域防災拠点の防災倉庫内の資機材の点検修理を行い、災害に備えます。
- ・地域防災拠点の訓練内容充実のために、資機材取扱に関する研修を実施します。

(7) 災害医療体制強化事業 40万4千円 <67万6千円>

- ・災害医療体制を強化するため、災害医療連絡会議を開催するとともに、医療救護隊の活動に必要な物品を整備します。(トリアージ用具等)

<増減理由>

外国語防災マップの新規作成による増、災害時要援護者取組支援事業における要援護者名簿作成・更新の取組支援の増、災害対策本部運営強化事業における避難所の環境改善による増

関連する
主な事業

- 地域の防災担い手育成事業【総務局事業】 2,800万円
 - ・町の防災組織向けに、区が独自で企画する研修等に必要予算を配付します。
 - ・町の防災組織のメンバーを対象にした研修の実施、及びそのフォローアップとして、地域にアドバイザーを派遣し、防災力向上に向けた取組を支援します。
 - ・市民防災センターで、市民の自助共助推進のための研修を実施します。
- 災害時要援護者支援事業【健康福祉局事業】 2,229万円
 - ・災害時に要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう災害時要援護者名簿の提供をはじめ、地域での自主的な支えあいの取組を支援します。

<参考> 区局連携促進事業

緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築事業 **新規** 89万8千円 【総務局】

総務課

- ・避難勧告時に利用している「音声情報システム」を、自治会町内会との連絡及び情報共有にも活用し、効率的・効果的な情報伝達体制を確立し、自助共助の醸成、地域防災力の向上を図ります。

移送支援用具(レスキューボード)



要援護者名簿インセンティブ物品の例



LEDライト付きホイッスル



吊り下げ名札

2 健康

1 働き・子育て世代からの健康応援事業 《重点》 486万1千円 〈平成28年度 516万8千円〉 福祉保健課 高齢・障害支援課 保険年金課

高齢化が進む中で、健康寿命を延ばし、地域の中で生き生きと自立した生活を送る区民が増えることが非常に大切です。若い時期からの生活習慣の予防、日常的な運動習慣、健康診断の受診勧奨等を通じ、働き・子育て世代からの心身の健康づくりを応援します。

- (1) 働き・子育て世代の健康づくり推進事業 138万2千円 〈136万円〉
- ・食育関係者との意見交換(2月)や食育普及啓発のイベント(6月、10月)を実施します。
 - ・災害時に備えた食糧の備蓄や簡単な料理で栄養がとれるレシピを掲載したリーフレットを作成・配布します。(10月・3,000部)
 - ・糖尿病講座(9月)や健康みらい予報事業を実施し、生活習慣改善に取り組む区民を増やす風土づくりに取り組みます。
 - ・事業者を対象に生活習慣病予防の健康教育、健康相談を実施します。
 - ・がんや結核、熱中症の予防・早期対応の健康教育等を実施します。
- (2) 健康ウォーキング推進事業 91万1千円 〈84万1千円〉
- ・ウォーキングの基礎を学ぶ講習会(1回)やノルディックウォーキング講習会(2回1コース)を実施します。
 - ・保健活動推進員が主催する地域でのウォーキング開催の運営を支援します。(15回程度)
 - ・よこはまウォーキングポイント事業の歩数計を活用した運動習慣の定着化を進めるため、ウォーキング日記を作成・配布(2,000冊)するとともに、活用推奨のための啓発物品を交付します。(10月)
- (3) 特定健診受診率向上事業 42万7千円 〈70万6千円〉
- ・28年度事業は現役世代を対象に受診勧奨を行いました。29年度は、国保加入者に外国人が多い南区の特性を考慮し、新たに多言語による南区独自の説明チラシを作成して受診勧奨に取り組みます。日本語が不自由な方にも特定健診の制度や受診方法をわかりやすく案内することで受診率向上を目指します。(5月)
- (4) 自殺対策事業 57万1千円 〈61万6千円〉
- ・「自殺対策基本法」「自殺総合対策大綱」「横浜市自殺対策庁内指針」に基づき、局、関係機関及び区役所各課と連携を取りながら自殺対策に取り組みます。
- (5) 障害者サポート事業 57万円 〈64万5千円〉
- ・障害者の健康に関する知識の習得や運動の機会提供のために、講義や運動実技の講座を開催します。(4月～・12回)
 - ・地域作業所製品の販路拡大のため、製品宣伝のリーフレットの作成や配布等の支援を行います。
- (6) いきいきふれあい南なんデー 100万円 〈100万円〉
- ・健康福祉まつりの開催を通して、区民の健康増進と地域福祉の向上を図ります。(10月1日)

<増減理由>

・特定健診受診率向上事業の勧奨対象者を現役世代の加入者から外国人の加入者に変更したことによる対象者数の減

関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 疾病等重症化予防事業 市モデル事業【健康福祉局から区配】 (市合計243万7千円) ・糖尿病等の疾病重症化予防のため、食生活相談の機会の拡充や健診受診の促進事業に取り組みます。 ○ よこはまウォーキングポイント事業【健康福祉局事業】(2億7,705万8千円) ・40歳以上の市民が対象で申込者に歩数計を配布しています。歩数計を専用リーダーに読み込むことでポイントが貯まり、ポイントに応じて抽選で商品券等が当たります。楽しみながら運動習慣をつけ、生活習慣病予防や介護予防を行います。
--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 認知症早期対応・見守り支援事業

174万5千円

〈平成28年度 187万6千円〉

高齢・障害支援課

認知症の予防や認知症の早期診断・早期対応を推進するため、認知症に関する知識の積極的な啓発を行います。また、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指します。

(1) 認知症の啓発 135万5千円 〈151万3千円〉

- ・地域ケアプラザ等身近な場所で医師などによる講演会を実施します。(年3回)
- ・リーフレット等を作成し、区内の病院や薬局などでの配布・掲示を行います。
- ・認知症キャラバンメイト支援のための活動発表会を実施します。(年1回)

(2) 認知症サポート医との連携 20万9千円 〈20万9千円〉

- ・南区医師会の協力を得て、認知症サポート医を中心とした体制づくりを行い、認知症に関する課題の把握と効果的な早期対応の取組について検討実施します。

(3) 見守り支援 18万1千円 〈15万4千円〉

- ・「南区徘徊認知症高齢者あんしんネットワーク」を関係機関(区、警察署、地域包括支援センター)や協力機関(区社会福祉協議会、公共交通機関、医療機関、介護保険事業所等)と運用していきます。

<増減理由>

認知症啓発の広報手段見直しによる減

関連する 主な事業

○ 地域で支える介護者支援事業【健康福祉局事業】(679万円)

- ・認知症高齢者等を介護する家族の介護負担を軽減するため、介護者のつどい等の介護者支援を行うとともに、認知症への理解や高齢者虐待防止を進めるための普及啓発を行います。また、認知症高齢者等の見守りや高齢者虐待防止・早期発見のため、関係機関の連携支援体制を構築します。

3 区民スポーツ支援事業 <重点>

585万5千円

〈平成28年度 368万5千円〉

地域振興課 こども家庭支援課

区民が気軽に参加でき、「する・観る・支える」をテーマとした生涯スポーツを始めるきっかけとなる事業を推進するため、団体の活動に対し支援を行います。

(1) 体育協会支援事業 30万円 〈30万円〉

- ・南区体育協会主催の地域貢献事業(みなっちランニングフェスタ(11月)・みなっちスポーツフェスタ(2月))に補助金を交付します。

(2) スポーツ推進委員支援事業 258万5千円 〈178万5千円〉

- ・スポーツ推進委員の活動に補助金を交付し、地域での活動を通じて区民のスポーツ振興を図ります。
- ・ユニフォームを購入し、新任委嘱者へ配布します。

(3) 区民スポーツ参加促進事業 270万円 〈130万円〉

- ・28年度に実施したY校での講演会、障害者スポーツ体験会に加えて、区内各地域(3~4地域程度)でもアスリート派遣講習会を開催し、区民のスポーツに対する関心を高めるための取組を実施します。
- ・幼少期からスポーツに親しめる環境づくり、健康づくりを目指すため、区内の幼稚園児・保育園児が参加するスポーツイベント「子どもスポーツ大会(仮称)」を開催します。 **新規**

(4) 区民体力づくり事業(南の丘トレイル大会) 27万円 〈30万円〉

- ・アップダウンを含む10km以上の健脚者向けトレイルコースを設定し、区民の体力づくりを目的とした事業として実施します。

<増減理由>

新任スポーツ推進委員用ユニフォームの購入及び「子どもスポーツ大会(仮称)」の新規実施による増

4 いきいきシニア健康応援事業

312万4千円

〈平成28年度 292万円〉

福祉保健課 高齢・障害支援課

高齢化が進む中で、健康寿命を延ばし、地域の中で生き生きと自立した生活を送る区民が増えることが非常に大切です。ライフステージに合わせて、日頃からの心身の健康づくりを支援します。

また、地域福祉の重要な担い手である民生委員の制度創設100周年記念事業の開催を支援し、活動の一層の充実を図ります。

(1) お元気21高齢者推進事業 84万3千円 〈138万9千円〉

- ・介護予防の普及啓発、介護予防健診や介護予防教室の運営を行うボランティアの養成講座（年1回）と活動支援（通年）を行います。
- ・ボランティアと協働で介護予防健診「お元気で21健診」を実施（10会場）するとともに、地域の高齢者サロン等で、ボランティアによる出前講座等を実施します。
- ・地域での介護予防に加え、認知症を知り、認知症予防の取組を実践するグループを「お元気21サロン」として、参加者が軽度認知障害(MCI)になっても継続して介護予防に取り組めるようグループをサポートします。

(2) 地域ささえあい活動推進事業 153万1千円 〈153万1千円〉

- ・地区社会福祉協議会が行う高齢者の交流事業へ助成を行います。
- ・高齢者等への定期訪問を実施します。

(3) 民生委員制度100周年南区記念事業支援 75万円 **新規**

- ・民生委員制度が制度創設100周年という歴史的な節目を迎えるに当たり、記念講演会を開催し、広く活動の周知を図るとともに次代の担い手発掘につなげていきます。

〈増減理由〉

民生委員制度100周年南区記念事業支援の実施による増、お元気21高齢者推進事業における講師謝金の局事業への転換による減。

関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護予防普及啓発事業【健康福祉局事業費】（市合計3,499万円） <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康づくりや介護予防について、リーフレット等の配布や講演会の開催を通して普及啓発します。 ○ 地域介護予防活動支援事業【健康福祉局事業費】（市合計2,760万円） <ul style="list-style-type: none"> ・研修会等の開催により、地域の介護予防に関する活動の活性化や人材育成を行います。 ○ 元気づくりステーション事業【健康福祉局事業費】（市合計2,023万円） <ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域で主体的・継続的に介護予防に取り組むグループ活動（元気づくりステーション）について、新規立ち上げ等の支援を行います。 ○ ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業【健康福祉局から区配】（市合計1,060万円） <ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上の一人暮らし高齢者について、横浜市が保有する個人情報をもとに民生委員に提供し、高齢者等への定期訪問に繋げていきます。
--------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 賑わい

1 南区あったかいふるさとまつり事業 《重点》	925万円	〈平成28年度 655万円〉				
地域振興課						
<p>それぞれに特徴あるまつりを通じて、区民相互の交流促進、郷土愛の深化、文化活動の推進、健康増進等を目的とした、いきいきとした区づくりを推進します。</p> <p>(1) 南まつり補助事業 430万円 〈380万円〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南まつりの中心事業である絵どうろうの省エネ対策を進め、安全安心な事業として発展させるため、絵どうろうを防水LED仕様に順次更新していきます。(7月) <p>(2) 南区桜まつり補助事業 495万円 〈275万円〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さらなる賑わいと快適に楽しめるよう、大岡川プロムナードの桜のライトアップ箇所を増やすとともに、仮設トイレの増設や会場整備を行います。(4月、3月) <p>【参考】南区4大まつり</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>(1) 南区桜まつり (3~4月)</td> <td>(3) いきいきふれあい南なんデー (10月)</td> </tr> <tr> <td>(2) 南まつり (7月)</td> <td>(4) 南区文化祭 (10~11月)</td> </tr> </table> <p>＜増減理由＞ 南まつり及び南区桜まつりに対する補助金額の増</p>			(1) 南区桜まつり (3~4月)	(3) いきいきふれあい南なんデー (10月)	(2) 南まつり (7月)	(4) 南区文化祭 (10~11月)
(1) 南区桜まつり (3~4月)	(3) いきいきふれあい南なんデー (10月)					
(2) 南まつり (7月)	(4) 南区文化祭 (10~11月)					

2 魅力発信・賑わいづくり事業	249万円	〈平成28年度 502万円〉		
区政推進課				
<p>区の花「さくら」を中心とした、南区の魅力の向上や発信に取り組みます。</p> <p>(1) 魅力向上の取組 89万円 〈472万円〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年に実施した大岡川の桜の初期診断結果等も参考にして、「南区さくら保全・活用計画」の改定に向けた検討を行います。 ・区内の小学生を対象とした、区の花さくらに親しむための出前講座や、区民まつりでのさくら普及啓発ブース出店など、機をとらえた区の花「さくら」の普及啓発活動を実施します。 ・「南区さくらの名木」に指定した桜の樹木診断費、樹木治療費の一部を助成します。 ・平成27年度に決定した「みなみやげ」を魅力発信のツールとして、積極的に活用します。 ・区内各所に設置されている案内サインの中で、盤面情報が古いものについては、必要に応じて、撤去・改修等を行います。(3月) <p>(2) 魅力発信の取組 160万円 〈30万円〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区ガイドマップの記載内容を適宜更新する等、区内外に対し、積極的に南区の魅力を発信します。 ・吉田新田350周年を迎え、南区の歴史的的魅力に触れるイベント等を実施します。(9月) 新規 ・民間事業者等と連携し、区外からの誘客促進につながる取組を実施します。 <p>＜増減理由＞ 大岡川プロムナード全体約500本の桜の初期診断完了による減、南区ガイドマップの更新による増</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%; vertical-align: top;">関連する 主な事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「第33回全国都市緑化よこはまフェア」18区連携事業【環境創造局から区配】 (平成28、29年度合計1,000万円) ○ 道路修繕事業【道路局から区配】(市合計99億5,980万円) ○ 街路樹管理事業【道路局から区配】(市合計14億4,522万円) ○ 健康みちづくり推進事業【道路局から区配】(市合計7,950万円) ○ 公共施設・公有地での緑の創出事業【環境創造局から区配】 (市合計2億7,732万円) <p>・これらの事業の一環として、「南区さくら保全・活用計画」に基づき、大岡川プロムナードの歩道を再整備するとともに、樹木診断結果に基づき、状態の悪い桜の更新も行います。</p> </td> </tr> </table>			関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「第33回全国都市緑化よこはまフェア」18区連携事業【環境創造局から区配】 (平成28、29年度合計1,000万円) ○ 道路修繕事業【道路局から区配】(市合計99億5,980万円) ○ 街路樹管理事業【道路局から区配】(市合計14億4,522万円) ○ 健康みちづくり推進事業【道路局から区配】(市合計7,950万円) ○ 公共施設・公有地での緑の創出事業【環境創造局から区配】 (市合計2億7,732万円) <p>・これらの事業の一環として、「南区さくら保全・活用計画」に基づき、大岡川プロムナードの歩道を再整備するとともに、樹木診断結果に基づき、状態の悪い桜の更新も行います。</p>
関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「第33回全国都市緑化よこはまフェア」18区連携事業【環境創造局から区配】 (平成28、29年度合計1,000万円) ○ 道路修繕事業【道路局から区配】(市合計99億5,980万円) ○ 街路樹管理事業【道路局から区配】(市合計14億4,522万円) ○ 健康みちづくり推進事業【道路局から区配】(市合計7,950万円) ○ 公共施設・公有地での緑の創出事業【環境創造局から区配】 (市合計2億7,732万円) <p>・これらの事業の一環として、「南区さくら保全・活用計画」に基づき、大岡川プロムナードの歩道を再整備するとともに、樹木診断結果に基づき、状態の悪い桜の更新も行います。</p>			

<参考> 区局連携促進事業

大岡川鶴巻橋そば公衆トイレ建替え事業	新規	700万円	【資源循環局】 区政推進課 地域振興課
<p>老朽化した鶴巻橋公衆トイレの建て替えに向けたボーリング調査、基本・実施設計を行います。</p> <p>(1) ボーリング調査 350万円 ・地盤のボーリング調査を行います。</p> <p>(2) 基本・実施設計委託 350万円 ・トイレ建て替えに向けて基本・実施設計を行います。</p>			

3	みなみ商店街いきいき事業	225万円	<平成28年度 225万円> 地域振興課
<p>地域活性化を推進するため、地域とのふれあいや賑わいを創出し、魅力ある商店街づくり及び商店街の活性化を図ります。</p> <p>(1) 商店街活性化イベント補助事業 50万円 <25万円> ・商店街が中心となり実施するイベント事業に対する補助金を交付することにより、地域とのふれあいや賑わいを創出し、魅力ある商店街づくり及び商店街の活性化を図ります。</p> <p>(2) 商店街活性化支援事業 175万円 <200万円> ・南区内の商店街のお得な商品や逸品を提供するイベントとして、また、南区内の商店街をより広く区民の皆さまに周知する場として、「商店街朝市」を南区商店街連合との連携で開催します。(3回) ・商店街のお店の人が講師となって、専門店ならではの商品知識や情報を地域住民に提供するユニークなゼミナール「まちゼミ」を開催します。参加者に、様々な生活の知恵などを伝授し、喜んでいただくことで、商店街店舗同士の連携強化と顧客リピーター作りを目的とします。(1回) ・平成27・28年度に購入した商店街イベント時における装飾物品を区内商店街へ無償貸付し、賑わいイベントの一助とします。 ・商店街のイベント等の応援をいただくために地域住民(町内会等)や学校、団体から募集する「商店街サポーター」の募集や活動の周知、また、商店街や企業が地域・学校等に対する地域貢献事業をより促進するために広報活動による支援を行い、商店街や企業と地域の連携強化を図ります。 新規</p>			
関連する 主な事業	<p>○ 横浜市商店街活性化イベント助成事業【経済局から区配】(市合計2,800万円) ・商店街が実施する地域とのふれあいや賑わいを創出するイベントを支援します。</p>		

4	区民文化活動支援事業	155万円	<平成28年度 185万円> 地域振興課
<p>区民が主体となる実行委員会に補助金を交付し、南区文化祭を実施します。また、区民が行う文化活動を幅広く支援するため、南区文化賑わい支援補助金を交付します。</p> <p>(1) 南区文化祭支援事業 105万円 <105万円> ・文化祭を実施する実行委員会に補助金を交付します。(10~11月)</p> <p>(2) 南区文化賑わい支援事業 50万円 <50万円> ・区民の文化活動の活性化または賑わいの創出のため、活動団体が自主的・主体的に企画、実施する事業について、補助金交付による支援を行います。</p> <p><増減理由> 公会堂開設初年度事業の「南公会堂を活用した文化事業」終了による減</p>			

5 みなみ多文化共生推進事業 <<重点>>

804万3千円 <平成28年度 829万8千円>
 地域振興課 区政推進課 こども家庭支援課

区内に住む外国人と地域の方々が一円滑な日常生活を送ることができるよう、区役所やみなみ市民活動・多文化共生ラウンジにて情報提供や生活相談等を行います。また、区内で行われるイベント等への通訳派遣・チラシの翻訳、また、ごみ集積場所の啓発看板及びチラシを多言語で作成する等、不適正排出の防止を行います。

- (1) 外国人共生支援事業 167万円 <163万8千円>
 - ・弁護士・教育関係者等の専門家による多言語相談等を行います。
 - ・区内で行われるイベント等への通訳派遣を行います。
 - ・自治会町内会や区の事業のチラシなどの翻訳を行います。 **新規**
- (2) 学校を核にした多文化共生事業 100万円 <100万円>
 - ・外国籍等児童が多い小学校が行う多文化共生に資する取組を支援するため、各校のニーズに応じて、多言語ボランティアを配置します。
- (3) 通訳ボランティア配置事業 379万円 <372万7千円>
 - ・通訳ボランティアを区役所窓口へ配置します。(中国語:週5回(午後)、英語:週2回(全日))
 - ・外国人のための「南区役所活用ガイド」(英語・中国語)を発行し、転入者や希望者へ配布します。
- (4) 多言語による子育て支援事業 142万1千円 <173万1千円>
 - ・日本語や日本の文化に不慣れで情報が伝わりにくい外国人の親子に、適切な子育て支援ができるよう、乳幼児健診時の通訳派遣のほか、多言語による「子育てガイド」を配布します。
- (5) 不適正ごみ排出防止対策事業 16万2千円 <6万2千円>
 - ・外国語の不適正排出防止ステッカーを作成して配付します。
 - ・外国人向け分別教材を作成し、日本語教室などでの出前講座で使用します。 **新規**

<増減理由>

多言語による子育てガイドのデザイン完了による減

関連する主な事業	○ 区役所窓口におけるタブレットを活用した多言語対応モデル実施【国際局事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・戸籍課及び保険年金課窓口にタブレット端末を設置し、必要に応じて、テレビ電話通訳(英語・中国語)による案内を行います。
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<参考> 区局連携促進事業

外国籍等生徒に向けた放課後学習サポート事業 **新規** 189万3千円 【教育委員会事務局】
 こども家庭支援課

教科指導等が必要な外国籍等生徒のため、教育委員会事務局、みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ等と連携して学習支援を行います。

- 外国籍等生徒に向けた放課後学習サポート事業 189万3千円
 - ・区内中学校に通う外国籍等生徒を対象に、みなみ市民活動・多文化共生ラウンジで放課後を利用した学習支援教室を開催し、教科学習等の補習を実施します。
 - ・学習支援教室の運営にあたり、学習を支援するサポーターの確保や定着のため、養成講座やスキルアップ研修を実施します。

関連する主な事業	○ 日本語支援拠点施設【教育委員会事務局事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・日本語指導が必要な児童生徒の急増や各校における受入れ及び指導の支援のため日本語指導・教科学習の準備、相談対応・コーディネート、情報収集・提供、研修・研究等の機能を持つ「日本語支援拠点施設」が新設されます。(8~9月頃)
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

「多文化共生コミュニティづくり」のモデル実施 **新規** 350万円 【国際局】
 区政推進課

外国籍等の住民が急増する地域において、多文化共生のまちづくり支援をモデル事業として行います。

- 多文化共生コミュニティづくり事業 350万円
 - ・みなみ市民活動・多文化共生ラウンジにおける多文化共生まちづくりのコーディネート機能強化について、モデル的に取り組みます。
 - ・関係区局による情報共有の場を設置します。

6 みなみのみらい計画推進事業 <<重点>>

453万4千円

<平成28年度 430万9千円>

総務課 区政推進課 福祉保健課 高齢・障害支援課

南区運営方針を策定し、広く区民に周知します。また、第3期南区地域福祉保健計画を推進するため、計画推進状況概要版の発行やイベントでの計画啓発を行い、区民と協働により計画を推進します。地域包括ケアシステムの構築を推進するため、区版行動指針を策定し、周知します。さらに、南区統計概要を発行し、区政情報の提供をします。また、子どもたちが環境問題に興味を持つ機会を提供するとともに、身近な緑の維持・保全に取り組みます。

- (1) 区政推進事業 161万円 <249万1千円>
 - ・南区運営方針の策定や区連絡調整業務を進めます。
 - ・都市マスタープラン南区プラン改定素案を公表し、説明会・意見募集を実施します。いただいたご意見を反映した改定原案を作成・公表し、意見募集を実施します。
- (2) 「みなみの福祉保健」を考える懇談会運営事業 5万円 <5万円>
 - ・「みなみの福祉保健」を考える懇談会を開催します。(3月)
- (3) 南区地域福祉保健計画推進事業 104万円 <86万円>
 - ・連携を推進するため、南区地域福祉保健計画推進連携会議(愛称:みなっち茶屋)を開催します。(1月)
 - ・区民に広く計画の成果を周知し、地域福祉の良好な活動を共有するため、様々な広報媒体を通じた広報活動を行います。
- (4) 地域包括ケアシステム推進事業 97万円 **新規**
 - ・地域包括ケアシステム構築に向けた区の方針及び重点取組を示す区行動指針を策定します。策定にあたっては、区及び地域包括支援センターにおいて地域ケア会議を開催し、学識経験者等の助言を得ながら検討します。
- (5) 統計概要の作成 24万円 <24万円>
 - ・統計概要「統計で知る みなみ」の作成を行います。(12月)
- (6) 温暖化対策普及啓発事業 21万4千円 <21万4千円>
 - ・民間企業がCSR活動(※)として提供する出前講座を区内市立小学校に紹介し、講座開催を支援します。 ※企業が社会的責任を果たし、社会とともに発展していくための活動
 - ・地域のグループ等に対し、緑のカーテン栽培物品を提供します。(4月)
- (7) 緑花推進事業 41万円 <45万4千円>
 - ・小学校校庭の芝生や公園の芝桜の維持管理を実施・支援します。
 - ・普及花「芝桜」をはじめとした花の種・苗等の配付を行います。(9~3月)

<増減理由>

都市マスタープラン南区プラン改定素案策定作業終了による減、新規事業(地域包括ケアシステム推進事業)による増

関連する主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ まちづくり誘導調整事業【都市整備局から区配】(市合計3,309万円) ○ 元気な地域づくり推進事業(地域福祉保健課題解決推進事業) 【市民局から区配】(市合計7,743万円) ・福祉保健課題を解決し、地域福祉保健計画を着実に推進します。 ○ 各区地域包括ケア行動指針策定事務費 【健康福祉局から区配】(市合計1,800万円) ○ 子どもを育む空間での緑の創出事業 【環境創造局から区配】(市合計7,010万円)
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<参考> 区局連携促進事業

庁舎移転に対応したバス乗継の環境整備等

新規

740万円【市民局】

区政推進課

区総合庁舎移転及びシャトルバス廃止に伴う区西部地域からのバスアクセスの対策として、神奈中バスと市営バスの乗継(口頭申告割引)を実施し、乗継の環境整備のためバス停に上屋・ベンチを設置します。また、乗継方法を周知するため、広報を行います。

- (1) 上屋・ベンチ設置事業 660万円
 - ・バス乗継の環境整備を行うため、バス停に上屋・ベンチを設置します。
- (2) 乗継利用案内 80万円
 - ・乗継方法・時刻表などの区民広報チラシを配布します。

4 こども

1 すこやか子育て支援事業 <重点>

699万8千円

<平成28年度 868万8千円>

福祉保健課 こども家庭支援課

養育者の子育て力の増進と相談体制の充実を図り、地域ぐるみで子育てを応援し養育者支援を強化します。また、地域での見守りと子育て支援によって、児童虐待の未然防止や障害児の地域からの孤立を防止します。

(1) 若年母支援事業 32万7千円 **新規**

- ・主に10代の養育者の育児不安の解消と仲間づくりを目的に、区内助産院と連携し、毎月1回教室を開催します。

(2) 児童虐待予防事業 176万1千円 <312万6千円>

- ・児童虐待の予防につながるよう、養育者に対する心理的な支援に資する個別相談を行います。
- ・子育て支援関係者が、養育者に対して具体的な助言を行えるように研修を行います。
- ・養育者や地域、関係団体に理解が広がるよう、さまざまな機会をとらえ啓発します。

(3) 発達サポート事業 18万6千円 <23万3千円>

- ・養育者が幼児の発達に対する理解を深め、子どもの発達に合わせた対応を学ぶとともに、養育者自身が前向きに育児ができるよう支援します。

(4) 障害児地域交流活動推進事業 35万円 <40万円>

- ・障害児の余暇支援と、障害児理解の普及啓発・情報発信を目的に「学齢障がい児夏休み支援運営委員会」に補助金を交付します。また、障害理解のため普及啓発を行います。

(5) 赤ちゃんふれあい学級 15万3千円 <38万8千円>

- ・児童虐待の一因になっている「予期しない妊娠」を防止するため、区内の中学校で0歳児の母子の協力を得て、生徒が乳児に接する機会を設け、命の大切さ・子どもを大切に育むことの尊さを教える学級を開催します。

(6) 土曜両親教室 10万4千円 <21万4千円>

- ・就労妊婦と配偶者のため、出産後に夫婦で行う育児を学ぶ教室を土曜日に開催します。
(年4回・6月、9月、12月、3月)

(7) 養育ネットワーク事業 87万円 <37万6千円>

- ・1歳未満までの第1子の養育者の育児不安解消と仲間づくりを目的に、区内11会場での教室を開催します。(年10回)

(8) 子育て力! ホップ・ステップ・ジャンプ 120万円 <200万円>

- ・地域の子育て情報をまとめた「子育て応援マップ」の作成や、地域の子育て支援に関する普及啓発事業等を実施します。

(9) 保育園応援隊 18万7千円 <15万1千円>

- ・ボランティア活動を通じ、地域の方々と保育園児が交流し、児童の健全な育成を図るとともに、地域との連携を深めます。

(10) みなっち杯えきでん交流事業 61万円 <55万円>

- ・区内の認可保育園の園児同士の交流を深め、保育園間のネットワークづくりを進めるため、えきでん大会を開催します。(11月・清水ヶ丘公園)

(11) 保育園防災力向上事業 65万円 <65万円>

- ・保育園等の防災対応力を強化するため、研修会・講演会を実施します。また、市立保育園の防災備品の整備を進めます。

(12) 「みなみ・育なび」運営事業 60万円 <60万円>

- ・福祉保健センター広報紙等の情報を活用し、パソコンやスマートフォン向けの子育て情報等を提供するWEBサイト「みなみ・育なび」を運用します。

<増減理由>

児童虐待予防事業の嘱託相談員配置に伴う減、子育て力！ホップ・ステップ・ジャンプ事業のパパ講座等を地域子育て支援拠点事業へ移行したことによる減

関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童虐待啓発地域連携事業【こども青少年局から区配】（40万円） <ul style="list-style-type: none"> ・地域における児童虐待防止と関係機関の対応力の向上をめざし、会議・研修・ネットワーク強化や啓発活動に取り組みます。 ・「子どもの居場所づくりネットワーク」を立ち上げ、新たな取組につながるよう支援策を検討します。 ○ 母子保健コーディネーターのモデル配置【こども青少年局事業】（2,703万円） <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代包括支援センターの機能として、区福祉保健センターに母子保健コーディネーター(仮称)を配置し、主に妊娠届出時から産後4か月までの継続した相談対応や母子保健サービスの利用紹介等を行うことで、妊婦や養育者の不安や負担の軽減を図ります。
--------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 青少年育成事業

355万6千円

<平成28年度 435万3千円>

地域振興課 こども家庭支援課

地域の青少年の健全育成を推進するため、団体等の活動に対し補助金を交付します。

(1) 青少年指導員事業 200万6千円 <278万3千円>

- ・青少年指導員の活動のための補助金を交付し、地域での活動を通じて青少年の健全育成を図ります。

(2) 青少年活動補助金 80万円 <82万円>

- ・異年齢児間交流のための「ふれあいキャンプ事業」(7月)や青少年参画を図りながら実施する作文募集・表彰・朗読発表の「ボイス・オブ・ユース事業」(11月)に対し、青少年指導員協議会へ補助金を交付します。
- ・区民少年野球大会を実施する南区区民少年野球大会実行委員会へ、補助金を交付します。(5~7月)

(3) 学校・家庭・地域連携事業 75万円 <75万円>

- ・学校、家庭、地域の相互の情報共有・連携促進を図るため、区内8中学校区の学校・家庭・地域連携事業実行委員会が行う事業に対し、補助金を交付します。

<増減理由>

青少年指導員の改選に伴うユニフォーム購入費(隔年購入)の減

地域之力

1 地域之力応援事業 <<重点>> 新規	345万円	区政推進課 地域振興課 福祉保健課
<p>地域の实情に応じた支援を行い、地域活動の好循環につなげられるよう、地域情報の提供や好事例の発信、全職員の意識醸成など、地域之力を応援するための基礎となる取組を行います。</p> <p>(1) 地区別情報収集・提供事業 150万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口や高齢化率など地域の基礎データに加え、地域で行われるお祭りなどの資源・魅力等をまちづくりの専門家とともに、地区別に分析・取りまとめを行い、庁内で共有します。また、地域活動の参考になる情報を地域に提供します。 <p>(2) 地域連携情報発信事業 130万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 担い手後継者づくり、学校や地元企業などの他の事業体と連携など「キラリと光る好事例」を集め、他の地域にも参考となるよう区のホームページや地元情報紙等を活用して積極的に発信します。 <p>(3) 地域支援を学ぼう研修 65万円</p> <ul style="list-style-type: none"> オール南区役所として地域支援に取り組むための意識醸成を図るため、地域支援チームへの研修を行います。また、新たに全職員向けの研修を行います。 		

<参考> 元気な地域づくり事業

南区元気な地域づくり推進事業 (みなみ・地域づくり大学校を含む)	559万9千円	<平成28年度 561万2千円> 地域振興課 福祉保健課
<p>自治会町内会をはじめとする地域で活動する様々な団体や人々と区役所が連携して、地域課題の解決に向けた取り組みを支援します。</p> <p>(1) 地域活動補助金事業 204万5千円 <169万5千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域による地域課題解決に向けた取組を支援するため、みなみ・ちからアップ補助金事業や地域福祉保健計画チャレンジ支援事業を実施します。また、交付団体による活動発表会を行います。 <p>(2) 協働の地域づくり推進事業 124万円 <133万円></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域課題についての地域と行政の意見交換や情報共有を行う場として、地区連合町内会が主催する地区懇談会の開催を支援します。(5~6月) 地域福祉保健計画の推進にあたり、専門家のアドバイスを受けながら、福祉保健関係者による協議や情報共有を行い、福祉保健課題の解決に向けた基盤作りを行います。 <p>(3) 地域人材づくり事業 231万4千円 <258万7千円></p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会町内会活動等の次代の担い手となる人材育成のための講座(みなみ・地域づくり大学校)や区民が企画する講座等を企画します。(9~3月) 		
関連する 主な事業	<p>○ 区の地域施設間連携を促進する取組支援【市民局から区配】(市合計115万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 区内の市民利用施設間の連携促進や情報交換を行う連絡会の開催や、施設が連携してお互いの強みを生かした事業の実施などにより、地域の課題解決を目指します。(南区施設間連携事業「まるごとみなみ」) 	

<参考> 区環境未来都市推進事業

大規模団地の活性化支援 新規	100万円	【温暖化対策統括本部】 区政推進課 福祉保健課
<p>高齢化が進む南永田団地において、空き店舗活用による多世代交流の場づくり等を支援することにより、地域の活性化を図ります。</p> <p>○ 地域の活性化支援事業 100万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き店舗活用の具体的な検討を行います。 地域の活性化方策の検討・調査を行います。 区役所や関係団体の間での課題の共有や、具体的取組に向けた検討を行います。 		

着実に取り組む事業

1 区庁舎環境整備等事業	313万9千円	〈平成28年度 1,018万9千円〉 総務課 税務課
<p>区民に快適な区役所づくりを推進するため、職員の資質向上を図る人権啓発研修等の実施や区役所業務の改善を行うほか、来庁者にやさしい庁舎環境を整備します。また、申告時期に身近に相談ができる機会を設け、納税者の利便性向上を図ります。</p> <p>(1) 職員の資質向上事業 49万4千円 〈49万4千円〉 ・改革推進委員会等の活動を通じて、区役所業務の改善に努めます。 ・職員向け人権啓発研修、区民を対象とした人権啓発講演会を実施します。(7~1月)</p> <p>(2) 区庁舎環境整備事業 190万円 〈895万円〉 ・必要度・緊急度に応じて庁舎環境の改善を図ります。 ・庁舎の環境維持のため必要な保守管理業務等を実施します。</p> <p>(3) 市税啓発事業 74万5千円 〈74万5千円〉 ・来庁者が集中し混雑、混乱する申告時期に、専門家による申告相談を実施するとともに、窓口での不要な待ち時間を解消するため案内及び相談等を行います。(1~3月)</p> <p><増減理由> 区庁舎環境整備事業の窓口案内業務の経費を一般管理費で計上したことによる減</p>		

2 広聴広報相談事業	1,189万7千円	〈平成28年度 1,084万4千円〉 総務課 区政推進課 福祉保健課
<p>区民のご意見ご要望を伺い区政・市政に反映させる広聴や、専門相談を実施します。また、広報よこはま南区版などで区政情報を提供します。</p> <p>(1) 専門相談事務費 137万7千円 〈135万2千円〉 ・法律・司法書士相談などの専門相談を実施します。</p> <p>(2) 広報関係事務費 718万5千円 〈748万8千円〉 ・「広報よこはま南区版」を発行します。(月1回)</p> <p>(3) 区民生活マップ発行事業 157万8千円 〈159万5千円〉 ・区民生活マップを発行し、転入者や希望者へ配布します。</p> <p>(4) 点字フロアガイド作成 135万円 新規 ・視覚障害者向けの区庁舎の点字フロアガイドを作成します。</p> <p>(5) 福祉保健センター広報・啓発事業 40万7千円 〈40万9千円〉 ・「福祉保健センターからのお知らせ」を発行します。(3月)</p> <p><増減理由> 点字フロアガイド作成による増</p>		
関連する 主な事業	<p>○ 広報よこはま配布謝金【市民局から区配】(市合計1億4,515万2千円) ・「広報よこはま」の配布団体(自治会町内会等)へ謝金を支出します。</p>	

3 みなみチャレンジごみ減量事業

370万5千円

<平成28年度 383万9千円>

地域振興課

横浜市一般廃棄物処理計画（ヨコハマ3R夢プラン）の南区削減目標に向け、区民・事業者・区役所が目標を共有し、協働のもと、ごみの発生抑制と減量化を進め、ごみのない街づくりを推進します。

- (1) ヨコハマ3R夢プラン推進事業 245万3千円 <259万2千円>
 - ・ごみ減量モデル地区を4地区設け、2つの重点分野（①分別徹底（その他の紙）、②食品ロスの削減）を設定し、地域住民の減量行動のきっかけとなる取組を推進します。
 - ・食品ロスの削減に向けた「食べきりクッキング教室」を開催します。（5～6月、10～11月・計8回）
 - ・地域イベント等で排出される使い捨て容器の削減に向けたリユース食器のPR、利用の支援をします。
 - ・区民の集まる場所（スーパーの店頭・各種イベント・キャンペーン）での啓発活動を行います。
 - ・幼稚園・小学校に訪問して出前講座を行います。
 - ・地区3R夢会議を開催します。（6～7月）
- (2) クリーンタウン、不法投棄・不適正排出防止事業 110万6千円 <112万6千円>
 - ・環境事業推進委員と連携し、地区内の集積場所を回りながら、不適正排出の現状確認、ごみ拾いや啓発活動を各地区で実施します。（9～11月）
 - ・美化推進重点地区で月2回（弘明寺）、月4回（南区庁舎周辺）、ポイ捨て防止や歩行喫煙禁止等の啓発活動・ポイ捨てごみの清掃活動を行います。
 - ・大岡川プロムナードの清掃活動を桜・落葉期の時期に、障害者地域作業所へ委託します。（4月、10月、11月、12月）
- (3) 南区環境にやさしい街づくり推進本部会議 14万6千円 <12万1千円>
 - ・推進本部会議・功労者表彰式を実施します。（6月）

<増減理由>

ヨコハマ3R夢プラン推進事業のごみ減量モデル地区対象世帯数の減

関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3R夢プラン目標達成に向けた取組【資源循環局事業】（2,353万3千円） <ul style="list-style-type: none"> ・3R夢プランの普及啓発を進めるとともに、環境学習を推進します。 ○ クリーンタウン横浜の推進【資源循環局事業】（2億107万円） <ul style="list-style-type: none"> ・「清潔で安全な街・ヨコハマ」の実現を目指し、美化推進重点地区で歩道清掃を実施し、たばこのポイ捨て防止など街の美化を推進するための取組を進めます。
--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 地域住民との連絡調整事業

217万1千円

<平成28年度 234万7千円>

地域振興課

地域住民組織である自治会町内会との連絡調整等を円滑に進めるため、自治会町内会への依頼業務の負担軽減対策としての配送業務の委託や、自治会町内会長感謝会等を実施します。

- (1) 配送業務の委託 104万7千円 <114万円>
 - ・区等が自治会町内会に回覧・掲示依頼する印刷物等を指定する場所に配送します。（8月、12月を除く各月）
- (2) 自治会町内会長感謝会の開催及び永年役員表彰の実施 107万4千円 <120万7千円>
 - ・自治会町内会を代表し、運営を総括する会長の日ごろの労苦に感謝の意を表すため、感謝会を開催するとともに、5年在職の会長に対し、感謝状と記念品を贈呈します。
 - ・自治会町内会の役員を永年務めた方に区長感謝状を贈呈します。（3月）
- (3) 自治会町内会加入促進QA作成 5万円 新規
 - ・地域課題の一つでもある自治会町内会の加入率の低下を防ぐヒントとなるQAを関係各課や南区連合町内会長連絡協議会とともに作成します。（7月）

<増減理由>

配送業務の委託先変更及び感謝会実施場所変更に伴う委託内容変更による減

関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域活動推進費【市民局から区配】（市合計8億6,859万5千円） <ul style="list-style-type: none"> ・自治会町内会及び地区連合町内会の公益的活動に対して補助金を交付するとともに、市・区との連絡調整や地域活動への加入促進事業等に取り組む市・区連合町内会へ補助金を交付し、その活動を支援します。
--------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

「安全で安心して暮らせる街づくり」のために、交通安全の啓発、放置自転車対策及びスクールゾーン対策、地域の自主的な防犯活動支援及び防犯意識を高める啓発を実施します。

また、消費生活推進員が消費生活に関する知識を身につけ、消費者の生活安定と向上のために活動が展開するように支援します。

- (1) 交通安全支援事業 142万円 〈164万3千円〉
- ・小学生を対象とした「はまっ子交通あんぜん教室」を実施します。また、地域の交通安全教室等を支援します。
 - ・各種交通安全運動、自転車マナーアップ等の啓発キャンペーンを実施します。
 - ・安全安心区民総ぐるみ大会を開催し、交通安全功労者表彰を実施します。(9月)
- (2) スクールゾーン対策事業 120万2千円 〈114万円〉
- ・各小学校のスクールゾーン対策として、路面表示等の新設・補修(2月)やスクールゾーン対策組織に助成金を交付します。(8月)
- (3) 放置自転車対策事業 156万6千円 〈140万6千円〉
- ・区内鉄道8駅に自転車等放置防止監視員を配置します。
- (4) 防犯啓発活動 31万円 〈31万円〉
- ・被害が増加している振り込め詐欺対策を引き続き強化するために、キャンペーン及び防犯教室を警察と連携して実施します。
- (5) 地域防犯活動支援 310万4千円 〈290万9千円〉
- ・こどもの安全対策支援として、110番の家マップを刷新するとともに、昨年度と同様に新入学児童へ防犯ブザーを配布します。(3月)
 - ・自治会町内会への防犯物品の配布、みなっち号パトロール等を行います。
- (6) 防犯情報提供等 5万円 〈5万円〉
- ・登録した区民へ防犯情報等をメール配信します。
- (7) 消費生活推進員事業 24万5千円 〈15万2千円〉
- ・南区の消費生活推進員活動をサポートするために消費者保護等の関連情報の提供及び情報交換会を実施します。
 - ・悪質商法被害未然防止の出前講座を開催します。

<増減理由>

地域防犯活動支援の車検代及び消費生活推進員事業の啓発物品購入による増

関連する
主な事業

- 自転車マナーアップ事業【道路局から区配】(934万8千円)
- ・自転車等放置防止監視員を配置し、交通の妨げとなる放置自転車の防止活動を行います。また、自転車のマナーアップに関する啓発活動を行います。

6 食とくらしの衛生支援事業

75万円

〈平成28年度 94万円〉

生活衛生課

区民が快適で安全な生活を送るため、食品衛生の普及、支援を行います。また、衛生害虫やハチに関する知識や防除方法についての啓発、ペット飼育のマナー向上と災害時におけるペット対策の働きかけ、小学生等への動物の愛護やルール・マナーの啓発、高齢者施設への動物ふれあい活動を行います。

(1) 食品衛生知識・衛生支援 31万3千円 〈38万7千円〉

- ・食品関係業者、ボランティア給食関係者、消費者等に対し、食品衛生の知識を深めるため、最新の食品衛生情報をふまえた講習会を実施します。
- ・食中毒予防キャンペーン等の場で、食品衛生に関する知識を深める内容のリーフレットや物品を配布し、消費者等の食中毒予防に関する意識を啓発します。(9月、10月)

(2) 衛生害虫等対策事業 2万円 〈2万円〉

- ・衛生害虫等に関する知識・防除方法について広く啓発を行うとともに、アシナガバチの巣駆除器材の貸出を行います。

(3) 人と動物との共生事業 24万2千円 〈35万8千円〉

- ・飼い主のマナーに関するリーフレット等の作成・配布を行います。
- ・災害時用ペットカードの配布を行います。
- ・人と動物とのふれあいセミナー（講演会）を開催します。(9月)

(4) 動物ふれあい（動物介在）活動推進事業 17万5千円 〈17万5千円〉

- ・ボランティア団体による高齢者施設等への訪問活動の支援（ボランティア動物適性判定会）を行います。(5月、11月)

<増減理由>

食品衛生知識・衛生支援事業における食中毒予防啓発資料の集中配布の終了に伴う減、災害時用ペットカード等在庫対応による減